

入院基本料等の施設基準に係る届出書添付書類

- 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束最小化について、「基本診療料の施設基準等」の第四の基準に適合していること。

(適合する場合は、□に「レ」を記入すること。)

該 当 に ○	入院基本料等	今回の届出		届出 区分	病棟数	病床数	入院患者数		平均在 院日数
		病棟数	病床数				届出時	1日平均 入院患者数	
	総病床数								
	一般病棟入院基本料								
	一般病棟入院基本料 (月平均夜勤時間超過減算)								
	一般病棟入院基本料 (夜勤時間特別入院基本料)								
	一般病棟入院基本料 (特別入院基本料)								
	療養病棟入院基本料								/
	療養病棟入院基本料 (特別入院基本料)								/
	結核病棟入院基本料								/
	結核病棟入院基本料 (月平均夜勤時間超過減算)								/
	結核病棟入院基本料 (夜勤時間特別入院基本料)								
	結核病棟入院基本料 (特別入院基本料)								
	結核病棟入院基本料 (重症患者割合特別入院基本料)								/
	精神病棟入院基本料								
	精神病棟入院基本料 (月平均夜勤時間超過減算)								
	精神病棟入院基本料 (夜勤時間特別入院基本料)								
	精神病棟入院基本料 (特別入院基本料)								
	特定機能病院入院基本料								
	一般病棟								
	結核病棟								/
	精神病棟								
	専門病院入院基本料								
	障害者施設等入院基本料								/

[記載上の注意]

- 1 今回の届出に係る病棟に関しては左端の欄に○を記入すること。
- 2 病棟数及び病床数については、「今回の届出」の欄にのみ記載すること。
- 3 「届出区分」の欄は、下表の例により記載すること。

入院基本料	区分等
一般病棟入院基本料	急 1, 急 2, 急 3, 急 4, 急 5, 急 6, 地 1, 地 2, 地 3
療養病棟入院基本料	1, 2
結核病棟入院基本料	7対1, 10対1, 13対1, 15対1, 18対1, 20対1
精神病棟入院基本料	10対1, 13対1, 15対1, 18対1, 20対1
特定機能病院入院基本料	
一般病棟	7対1, 10対1
結核病棟	7対1, 10対1, 13対1, 15対1
精神病棟	7対1, 10対1, 13対1, 15対1
専門病院入院基本料	7対1, 10対1, 13対1
障害者施設等入院基本料	7対1, 10対1, 13対1, 15対1

- 4 特定入院料の区分は下表の例により記載すること。

救命救急入院料	1, 2, 3, 4
特定集中治療室管理料	1, 2, 3, 4, 5, 6
ハイケアユニット入院医療管理料	1, 2
新生児特定集中治療室管理料	1, 2
小児入院医療管理料	1, 2, 3, 4, 5
回復期リハビリテーション病棟入院料	1, 2, 3, 4, 5
地域包括ケア病棟入院料	
地域包括ケア病棟入院料	1, 2, 3, 4
地域包括ケア入院医療管理料	1, 2, 3, 4
特殊疾患病棟入院料	1, 2
緩和ケア病棟入院料	1, 2
精神科急性期治療病棟入院料	1, 2
認知症治療病棟入院料	1, 2
特定一般病棟入院料	1, 2

- 5 栄養管理体制に関する基準（常勤の管理栄養士が1名以上配置されていること）を満たさないが、非常勤の管理栄養士又は常勤の栄養士が1名以上配置されており、入院基本料、特定入院料又は短期滞在手術等基本料の所定点数から1日につき40点減算される対象の保険医療機関である。

該当する	該当しない
------	-------

- 6 療養病棟入院基本料の届出を行う場合にあつては、各病棟の入院患者のうち「基本診療料の施設基準等」の「医療区分三の患者」と「医療区分二の患者」との合計の割合、又は各病棟の入院患者のうち「基本診療料の施設基準等」の「医療区分一の患者」の割合が分かる資料として様式6の2を添付すること。
- 7 「1日平均入院患者数」は、直近1年間の数値を用いて、別添2の第2の4に基づき算出すること。
- 8 「平均在院日数」の算出期間は、直近3か月間の数値を用いて、別添2の第2の3に基づき算出すること。